



新型コロナウイルス感染症を防ぐために ～分散登校時のお願い～

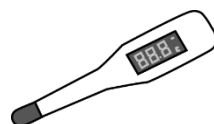
新型コロナウイルス感染症による大きな影響が続くなか、分散登校が行われることとなりました。自分の命を守るため、また大切な周りの人の命を守るため、改めて日常の行動を見直し、感染防止のため以下のことをお願いいたします。

1、マスクの着用を徹底してください。

- ・購入が難しい場合は、ハンカチとゴムで代用する、布や紙で手作りする等して、鼻と口を覆って登校してください。
- ・感染していても無症状の場合があり、その場合も他者への感染力があります。学校の活動中および登下校中は、原則、常にマスクを着用してください。

2、登校前に、必ず検温してください。

必ず、発熱がないことを確認してから登校してください。



3、体調に違和感のある場合は、登校しないでください。

- ・発熱、かぜ症状、体調異常（だるさ、吐き気、味覚、喉鼻の違和感）がある場合は、軽微でも自宅療養をしてください。
- ・発熱した場合、解熱後24時間は登校しないでください。
- ・学校にて体調不良になった場合、原則、速やかに早退となります。その際はなるべく公共の交通機関を避けて帰宅してください。（可能な限り、保護者の迎えをお願いします。早退が心配される時は、朝から自宅療養とするようお願いいたします。）

4、手指の洗浄、消毒をして下さい。

- ・感染は、手にウイルスがついた状態で口、鼻、目の粘膜を触ることで成立します。
- ・石鹸をよく泡立てて流水洗浄することで、ウイルスは不活化し、除去することが可能です。
- ・校内出入り口にアルコール消毒液を設置しています。登下校時の手指の消毒に使用してください。
- ・公共機関の利用（電車のつり革、手すり、タッチパネル、ドアノブ、ボタン操作等）の前後、トイレ使用后、食事前は、特に注意して手を洗いましょう。

新型コロナウイルスの感染経路として
飛沫感染のほか、**接触感染**に注意が必要です。
人は、“無意識に”顔を触っています！



そのうち、目、鼻、口などの**粘膜**は、
約**44パーセント**を占めています！

5、換気をしてください。

学校では、教室、廊下等は、換気のため全ての窓やドアを開放してください。

気温の調整が難しい事も予想されますので、膝掛けや十分な水分などを用意し、備えてください。

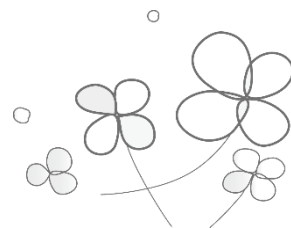
学校で暑さにより体調不良となった時は、がまんをせず、教員に申し出てください。

6、咳エチケットにご協力ください。

咳エチケットは、感染症を他者にうつさないために、咳・くしゃみをする際、マスクやティッシュ・ハンカチを使うことです。マスク等のない時は、手でおさえると接触感染に繋がるため、肘の内側や袖を使って口や鼻を押さえるようにしてください。

7、感染の機会「密閉」「密集」「密接」を減らすよう、行動してください。

- ・人との間隔は、1m程度（できるだけ2m）空けるようにしてください。
- ・対面での長時間の会話、大声は避けてください。隣同士で距離を開けて座ったり、互い違いに座ったりして話すようにしてください。
- ・当面の間、他学級への入室、他学年廊下への立入りは、原則として禁止とします。
- ・放課後は、用事が無い生徒は速やかに下校してください。
- ・ウイルスは排泄物からも検出されているため、フタがあるトイレでは、フタを閉めて水を流して下さい。
- ・バスやエレベーター等の密閉に近い空間では、会話を慎みましょう。
- ・飲食時は、対面を避け、会話を控えましょう。
- ・ハンカチ、タオル類の共有はしないでください。
- ・使用済みのちり紙は、なるべくビニール袋に入れて処理してください。



8、自分または家族の感染が分かったら…

- ・今後、感染者、または濃厚接触者と見なされた場合は、すみやかに学校に連絡してください。
- ・生徒または教職員等に感染者が発生した場合、原則として学校は臨時休業になります。

欠席の扱いについて

- ・感染者、または濃厚接触者とみなされた場合は、出席停止となります。
- ・体調不良、発熱により学校を休んだ場合は、その旨の連絡があれば、コロナウイルスに感染していなくても欠席にはなりません。
- ・本人やご家庭の状況（基礎疾患等）により、感染症が心配なために学校を休みたい場合は、クラス担任にご相談ください。欠席にはなりません。

新型コロナウイルス感染症に関する休みでは原則、欠席扱いにはなりません。

体調を優先され、無理されず、ご家庭の方針で登校をご判断ください。